

クラッチ・ブレーキ付モーター C・Bモーター

この製品の詳細情報は、ホームページをご確認いただくか、お客様で相談センターにお問い合わせください。
<http://www.orientalmotor.co.jp/>

精密小型モーターにクラッチとブレーキを内蔵し、ギヤヘッドと組み合わせて使用します。高頻度運転、位置決め、割り出し、寸動間欠送りなどに最適です。

■C・Bモーターの特性

C・Bモーターは、常にモーターを回転させながら、クラッチとブレーキを操作して出力軸の回転/停止を制御するという使い方をします。

インダクションモーターは起動してから、負荷に見合ったトルクに達するまで、ある程度の時間がかかります。インダクションモーターにクラッチ・ブレーキを組み合わせて、上記のように使用すると、クラッチがつながった瞬間に回転速度が下がって瞬時に負荷に見合ったトルクが得られます。この応答性の良さが、C・Bモーターの利点です。

停止時には、クラッチを切ってブレーキをかけるため、電磁ブレーキ付モーターと異なり、モーターのローター慣性モーメントの影響も受けません。そのため、停止するまでの時間が短縮できるという利点もあります。

このように、C・Bモーターは他のAC小型標準モーターに比べて、起動と停止が短時間ででき、応答性に優れたモーターといえます。また、C・Bモーターに使用しているモーターは、一方向運転用のインダクションモーターですから、正逆転を頻繁におこなうような用途には適していません。一方向で高頻度の起動、停止を連続でおこなう用途に適しています。

■特徴

●高頻度運転に最適

高頻度・高応答のクラッチ・ブレーキにより、高頻度の起動・停止が可能です。

●無接点制御が可能

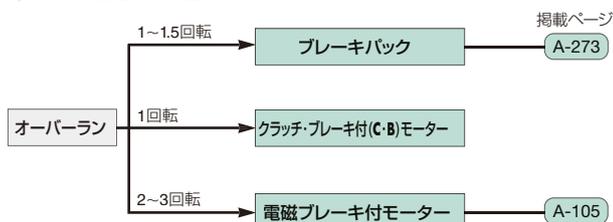
別売りのC・Bコントローラを使用すると、クラッチ・ブレーキの動作を無接点で制御できます。

●コンパクトで取り扱いが簡単

コンパクト設計なので、取り扱いが簡単。スペースをとらず機械の駆動部を簡潔にまとめることができます。

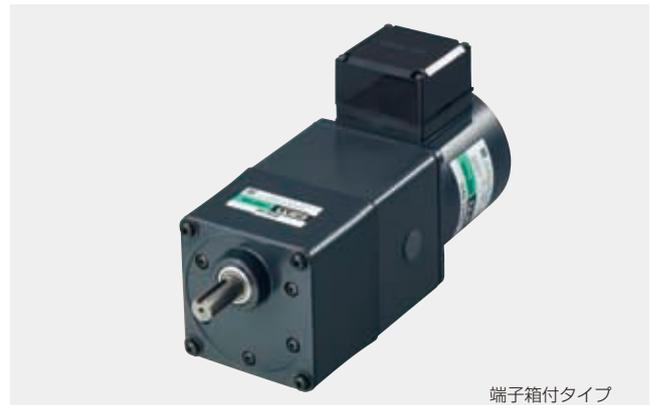
■ブレーキモーターの使い分け

●停止精度から選ぶ



●オーバーランの値はモーター単体の値です。

●超低速シンクロナスモーターは、電源を切るだけで10°以内での停止が可能です。→ A-191ページ



端子箱付タイプ

写真のギヤヘッドは別売りです。



スピードコントロールタイプ → WEB掲載

写真のスピードコントロールバック、ギヤヘッドは別売りです。

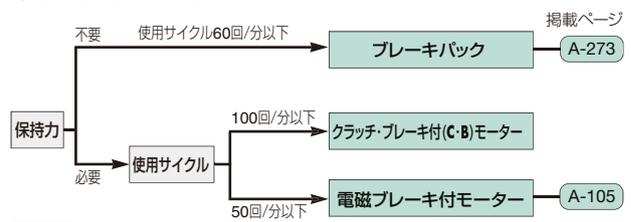
●高信頼性ギヤヘッド採用

C・Bモーター専用ギヤヘッドGCギヤヘッド、GCHギヤヘッドは、耐衝撃性を重視し、強度をアップして専用化、信頼性を向上しました。(GNギヤヘッド等、他のギヤヘッドは取り付けできません。)

●種類が豊富

インダクションモーターで、リード線タイプ、小型端子箱付タイプ、スピードコントロールタイプがあります。また、電源仕様も単相100V、200V、三相200Vと種類が豊富です。

●使用頻度から選ぶ



【ご注意】

●使用サイクルの数値は、ブレーキの応答性から算出した値です。この値は最大値であり、この頻度で連続してブレーキ操作をおこなえるわけではありません。
●実際にお使いになる際には、モーターの温度上昇を考慮して、モーターケース表面温度が90°C以下となるような条件でお使いください。

●超低速シンクロナスモーターは、モーター許容慣性負荷以内であれば電源周波数の1.5サイクルでの起動・停止・正逆運転が可能です。→ A-191ページ